

エコちゃんとズーパ かんきょう旅行



町ではもう、クリスマスソングが流れているお店も。食品店では、おせちの宣伝が流れている所もあります。未だ、十一月が始まったばかりです。晩秋も又味わいのある季節、そんなに急がないで。相愛会環境問題編集部



《東京第一教区》 <http://homepage3.nifty.com/souaikai-tokyo/>

《現代は親子の会話が大切な時代。そして次に大切な事は親子で環境を語る事では無いでしょうか。》

平成 17年 10月 30日発行 第 028號

エコちゃんの《かんきょうガイド旅行 全国へ、世界へ！！》

《環境》

「博士。」

「何じゃい。」

「今回は、

環境でも、複雑な問題を見つけました。」

「ほう。それは。」

「では、始めます。

今年3月、仙台市で焼却施設が試運転中に故障し、基準値以上のばいじんを含んだ排ガスを発生しました。」

「其れは大変じゃ。」

「話は所が変わりますが宮崎県の《プラザみやざき》は、焼却溶融施設は資源化できないプラスチックも丸一日連続で燃やし、灰も1300度で溶かすし、ろ過式集じん機でダイオキシン類を処理。《環境に優しい》を売りにして居たんです。」

「それが高温ではカドミウムや水銀等、重金属類の飛散考えられ、管理を誤れば破損が生じ、運転管理が難しいそうです。」

「そうだろうな。」

「ドイツでは、使用後の包装材の回収とリサイクルを産者に課しています。」

「日本では行政の負担。つまり税金じゃ。」

「宮崎県内の一般ごみの排出は99年度を境に減量化が進み、ごみが足りなくなったら、この巨大施設はどうなるのでしょうか。」

「そう、ごみの減量化、構想を練る上で規模を決めればよかつたね。」

「ごみが減ると大型機械の処理効率も悪く成ります。」

《環境》

「こんな話があります。イラク戦争の帰還兵、ジェラルド・マシューさん(31)は、帰国後の現在も激しい偏頭痛に悩まされ、帰還後に生まれた子供の右手の指が3本しかないという障害が出ました。」

「劣化ウラン問題は、政府から全く知らされていなかったのだと、裏切られた気持ちだと憤っているそうです。」

「可哀想にの。」

「障害を持った子供さんが生まれたので検査すると、マシューさん本人の尿から劣化ウランが検出されたそうです。日本国内で講演をするそうです。」

《エネ》

「サンフランシスコの州間道580号線沿いの茶色の丘陵地帯、アルタモントパスには、何千基もの古い風力タービンが立っているそうです。」

アメリカでは早くからグリーンエネルギーの実験が始められ、国内有数の場所だそうです。」

「当地の風力発電が一部停止するのは環境保護活動の反対があるからだそうです。」

「風力は環境に良いさ。」

「アルタモントパスは強風が有名ですが、同時に渡り鳥の重要な移動経路でもあるんです。環境保護を訴えるジェフ・ミラー氏は話す。」

「天文学的な数の鳥の死を引き愛国心は、郷土愛は地域を美化する事から!!!
地域清掃を始めませんか!

<http://tokyo.cool.ne.jp/nisankatanso/saku.html>
教育 110番
百戦錬磨! 鎌先生のサイト!

起こしている」

「風力発電支持者と環境活動家の対立という意外な展開で、アルタモントパス問題は色々な事を考えさせられています。ミラーさんや、生物多様性センターがウィンドファームに反対の立場をとっているわけではないことを強調して、適切な場所に設置して欲しいと。野鳥達に代わって訴えた。」



《エネ》

「博士。」

「はいはい。」

「大手総合商社(株)は05年9月中間期は連結決算が28日に出そろいました。」

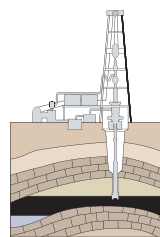
「市況高騰で、原油や石炭、鉄鉱石のエネルギー・金属資源が好調が過去最高だったそうです。」

「皆、限りある資源じゃ。景気が盛んは良いが、大切に使って欲しいもんじゃ。」

「そうですね。」

「今年も残り少なくなって来ました。」

「そうじゃな。未だ来年の事を云うのは早いが。」



http://homepage2.nifty.com/6789/kyo_01.html
父親教室
お父さんがんばって!

http://www57.tok2.com/home/zao/dainihon_01.html
大日本史復刻版
日本一古い歴史書ダウンロード

みんなの環境問題専門のサイト紹介
ツバルの悲しみ
<http://homepage2.nifty.com/6789/tu1.html>
あなたの愛で“自然”をまもろう